

1/28
(金)



▲ 自分たちで制作した鬼の絵、お面を前に並ぶ園児たち

たくさん工夫したよ。 上手にできたでしょ！

城山保育園の園児たちが、節分に向けて鬼のお面や絵を作りました。お面はリボンや切り紙を貼るなどいろいろな工夫が凝らされていました。子どもたちに節分のどんなところが好きか尋ねると、「豆がいっぱい投げられるところ！」と元気な答えが返ってきました。

2/28
(月)

興味のあること集めています！

新聞記事の切り抜きを集めて再構成した作品を募る「2021年度新聞切り抜き作品コンクール」で佳作に入賞した松浦舞依さん(東部小3年)を取材しました。今回は「大すき阿久比～やさしさとしぜんがあふれるまち「阿久比～」と題したテーマで作成した舞依さん。切り抜きを集めることについて、「知らないことを知ることができるので楽しい」と語りました。



▲ 家族で切り抜きを楽しむ舞依さん(写真左)

2/16
(水)



▲ 運動場の側溝を清掃する生徒たち

3年間お世話になりました！

阿久比中学校の3年生が3年間過ごした校内を清掃する「愛校作業」を行いました。生徒たちは、教室、アザレアホール、体育館などに分かれ、参加した生徒は「3年間利用してきたので、感謝の気持ちを込めて掃除しています。卒業はさみしいけれど、新たな生活も楽しみです。」と笑顔で話しました。